



クラスの様子【9月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『戸外に出て十分に体を動かして遊ぶ。』

8月も暑い日が多く、熱中症警戒アラートが出ている際には室内の活動となりましたが、アラートが出ていないときにはひよこ・りすぐみの子ども達もできる限りプール(水)遊びを楽しみました。回数を重ねるごとに遊び方がダイナミックになっていたり、前回できなかったことにチャレンジするような姿があったり、夏ならではのプール(水)遊びだからこそ見られる子ども達の成長・変化もたくさん感じることができました。この夏の期間の成長・変化は保護者の方々も家庭の中で感じられる部分もあるのではないかと思います。これから秋になり、日中涼しい気候が訪れてくれると、また戸外での活動やお散歩ができるようになっていきます。これからは逆に夏には楽しむことができなかった活動を、戸外で十分に身体を動かして楽しんでいけるといいなと思います。(安田)



うさぎくみ 今月の目標

『季節の変化を感じながら、戸外でたくさん身体を動かして遊ぶことを楽しむ。』

まだまだ暑い日が続いていますが、朝晩は少しずつ涼しくなり秋の気配を感じられるようになってきました。今年の夏は、晴れの日が多くたくさんプール遊びを楽しむことが出来ました。水着に着替える際には、自分でさっと脱いでは一つずつ丁寧にたたんでプールバックにしまうという流れもしっかり覚え、自分のことは自分であるということが定着し、できない時は「てつだって」と大人に助けを自分で求められるようになり、プール遊びを通してまた一つ大きく成長する姿を見ることが出来ました。また給食では、エプロンを自分でつけた後は、おしぼりをトレイに乗せて運んでいくということも定着しつつあります。今後はフォークやスプーンを乗せて運ぶ、おかずの入ったお皿を乗せて運ぶ... と一つずつ段階を増やしながらいよいよ進めていき、幼児棟で行っているセミバイキングに少しずつ近づけていけるといいなと思います。(ゆい)



以上児 今月の目標

『集団あそびなどを通して、きまりやルールを守る大切さに気付く。』

8月は気温が高い日も多い中、熱中症に気を付けながらプール遊びを楽しむことができました。衣服の着脱や身辺整理など自分でしっかりできることも増えました。プール遊びでは、ワニ歩きで泳いだり、水に顔をつけてみたり、友だちと水の掛け合いを楽しんだり、浮き輪でゆっくりと浮かんだり水の冷たさや心地よさを感じることができました。楽しく遊ぶだけでなく、水の危険や話を聞くことの大切さも繰り返し伝えていきます。9月には年長児にとって大きな行事のひとつ、お泊り保育があります。お泊り保育に向けて、グループで話し合ったり、朝食を自分で決めたりと日々楽しみに過ごしています。お部屋に掲示をしてあることで、年中児や年少児も「これなに？」と興味を持っている様子もあります。年中児や年少児にとっても「らいおんぐみになったら…」という期待や憧れを感じられればいいなと思います。子どもたちにとっていい思い出になるよう、お泊り保育まで楽しく進めて行きたいと思います。(平塚)

